

# 再生の軌跡 呼応する

## Panel Discussion

### 第Ⅰ部 ポスト 1.17

#### ▼コーディネータ

室崎 千重 奈良女子大学・講師

#### ▼パネリスト

田中 正人 都市調査計画事務所・代表取締役

山崎 義人 兵庫県立大学・講師

石塚 直樹 中越防災安全推進機構復興デザインセンター  
・チーフコーディネーター

### 第Ⅱ部 ポスト 3.11

#### ▼コーディネータ

山崎 義人 (前掲)

#### ▼パネリスト

福留 邦洋 東北工業大学ライフデザイン学部・准教授

佃 悠 東北大学工学部・助教

田中 貴宏 広島大学工学部・准教授

2013

1/27 SUN

13:15

16:40

①東北大学片平キャンパス・ギャラリートンチク  
【参加無料・申込不要】

☎お問合せ 東日本大震災復興・後方支援ユニット@神戸事務局 (都市調査計画事務所内) phone 078-453-6378  
E-mail t\_toshichosa@m7.dion.ne.jp (田中正人)

※本PDは日本災害復興学会・東日本復興支援事業助成の助成を受けています。

Antenna Conference 2013

東日本大震災からまもなく2年が経過しようとしています。被災地では、未だ先の見えない暮らしのなかでさまざまな努力を重ねられ、再生への道筋が模索されています。この間、私たち東日本大震災復興・後方支援ユニット@神戸では、フリーペーパー Antenna の編集を通して、被災地から離れた場所でのどのような支援が可能かを問い続けてきました。2012年8月の創刊以来、外部からの優れた書き手にも恵まれ、まもなく第4号の発行を迎えます。もっとも、小紙が被災地にとってどれほどの価値を有するのかは、現場の方々の評価を待つほかありません。

Antenna の編集・発行を継続するにあたり、そういった現場で支援を行っている方々との対話の機会を持ちたいという思いから、このたびパネルディスカッション「呼応する再生の軌跡」を開催する運びとなりました。このPDは、さまざまな文化や歴史、地勢や風土、言語、風習を持った、異なる場所での災害とその再生プロセスを、あえて同時並行的にたどる試みです。そのねらいは、利他的であれ、被災地どうしが結びつき、呼応し、響き合い、そこに思いがけない邂逅や偶発的な共鳴やひらめきが訪れるかもしれないという期待にあります。現状の否定ではなく希望の萌芽を、失敗の追及ではなく学びの蓄積を、責任の所在ではなく未来への道標を議論し、そのプロセスを分かち合えることを願っています。

